

# 日本道德教育学会第104回（令和6年度秋季）大会プログラム

日本道德教育学会 会 長 永田 繁雄  
第104回大会運営 委 員 長 藤井 基貴  
副委員長 中村 美智太郎

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
今回は、第104回（令和6年度秋季）大会を静岡県の静岡大学・静岡キャンパスで開催いたします。多くの会員のみなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

## 大会テーマ

### 「現代的な課題」に向き合う道德教育 —「持続可能な社会の創り手」の育成を目指して—

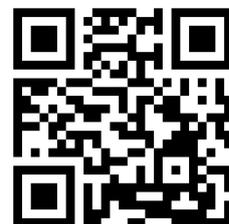
#### 【大会テーマ設定の趣旨】

「学習指導要領解説 特別の教科 道德編」では「現代的な課題」の具体例として、食育、健康教育、消費者教育、防災教育、福祉に関する教育、法教育、社会参画に関する教育、伝統文化教育、国際理解教育、キャリア教育などが挙げられています。これらは「社会の持続的な発展」とも深く関わる課題として、生命や人権、自然環境保全、公正・公平、社会正義、国際親善など様々な道徳的価値に関わる葛藤であり、また答えがひとつに定まることのない教育課題として「考え、議論する道德」を推進するための重要な題材となっています。

静岡大会では地域課題として「いのち・防災」に焦点をあてつつ、広く「持続可能な社会の創り手」づくりに向けた教科等横断的な道德教育の展開、及びその要としての道德科の授業づくりの在り方などについて、会員のみなさまと検討してみたいと思います。

#### 【大会概要】

- 1 開催日： 2024（令和6）年11月23日（土・祝）・24日（日）
- 2 会場： 静岡大学（静岡キャンパス）
- 3 主催： 日本道德教育学会
- 4 後援： 文部科学省（申請中）、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、  
全国小学校道德教育研究会、全日本中学校道德教育研究会、  
全国公民科・社会科教育研究会
- 5 参加費： 参加費 会員・一般：3,500円 / 学部学生：2,000円  
情報交換会費 : 5,500円
- 6 参加申込： 日本道德教育学会のウェブサイト、または右の二次元バーコード  
でPeatix（ピーティックス）から、参加申込をしてください。



<https://peatix.com/event/4036703>

大会の参加申し込み期限は、11月10日（日）までとなります。なお、大会当日の参加申込はできません。事前申込にご協力ください。

- 7 大会事務局 静岡大学 教育学部 藤井基貴研究室内  
〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学教育学部  
E-mail [jsme104shizuoka@gmail.com](mailto:jsme104shizuoka@gmail.com)

## 大会日程

大会1日目 2024年11月23日(土・祝)	
12:30～	大会参加受付 【 共通教育A棟 2階ロビー 】
13:30～13:50	開会行事 【 共通教育B棟 301教室 】
14:00～15:10	基調講演：永田 繁雄（東京学芸大学教授／日本道德教育学会会長） 演題 『現代的な課題』に向き合う道德教育 —「持続可能な社会の創り手」の育成を目指して— 【 共通教育B棟301教室 】
15:30～17:30	ラウンドテーブル9部会 【 共通教育A棟 各教室 】
18:00～20:00	情報交換会 【 生協第一食堂 】
大会2日目 2024年11月24日(日)	
8:30～	大会参加受付 【 共通教育A棟 2階ロビー 】
9:00～11:50	自由研究発表（各発表：発表20分、質疑10分）14分科会 【 共通教育A棟 各教室 】
12:00～13:15	昼食・休憩 【 共通教育A棟 201・202教室】
13:15～15:45	シンポジウム： テーマ「いのち・防災と道德教育 —いかにして『持続可能な社会の創り手』を育成するか?— 司会・指定討論： 林 泰成（上越教育大学） 報 告 者： 藤井 基貴（静岡大学） 大木 聖子（慶應義塾大学） 森本 晋也（岩手県立図書館） 高木 優子（静岡県立駿河総合高校）
15:45～16:00	閉会行事 【 共通教育B棟301教室 】

【2024年11月23日（土・祝）】

■ 開会行事（13：30～13：50）

会場：共通教育B棟 301教室

- 1 会長挨拶 永田 繁雄（日本道德教育学会会長）
- 2 開催校挨拶 日詰 一幸（静岡大学学長）
- 3 大会運営委員長挨拶 藤井 基貴（第104回大会運営委員長）

■ 基調講演（14：00～15：10）

会場：共通教育B棟 301教室

永田 繁雄（東京学芸大学教授、日本道德教育学会会長）

演題 「『現代的な課題』に向き合う道德教育—『持続可能な社会の創り手』の育成を目指して—」

■ ラウンドテーブル<9部会>（15：30～17：30）

会場：共通教育A棟 各教室

第1部会

【共通教育A棟 101教室】

テーマ 「道德的行為に関する体験的な学習の可能性を探って—演劇的手法を取り入れた授業から—」

企画者： 佐々木 篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

報告者： 佐々木 篤史（弘前大学教育学部附属中学校）

彦阪 聖子（堺市立市小学校）

泉谷 量平（兵庫教育大学附属小学校）

指定討論者： 淀澤 勝治（兵庫教育大学）

第2部会

【共通教育A棟 102教室】

テーマ 「これからの道德科の評価を探る一次世代育成型研究プロジェクト（評価部会）からの提案—」

企画者： 中野 啓明（新潟青陵大学）

浅部 航太（東京学芸大学）

司会者： 安井 政樹（札幌国際大学）

報告者： 浅部 航太（東京学芸大学）

杉本 遼（足立区立足立小学校）

鈴木 賢一（弥富市立十四山東部小学校）

谷口 雄一（摂南大学）

指定討論者：中野 啓明（新潟青陵大学）

猪岡 養子（横手市立大森小学校）

第3部会

【共通教育A棟 103教室】

テーマ 「道德教育における『多様性尊重』への異文化間教育学的アプローチの可能性：私立小学校における実践事例から」

企画者： 堀江 未来（立命館大学）

報告者： 丸岡 慎弥（立命館小学校）

三ツ木 由佳（立命館小学校）

鷺見 秋彦（立命館小学校）

藤井 基貴（静岡大学）

**第4部会**

【 共通教育 A 棟 104 教室 】

テーマ 「道徳科充実を担保する道徳科教育学の構想」

企画者： 柳沼 良太（岐阜大学）

報告者： 田沼 茂紀（國學院大學）

萩野 奈幹（兵庫県立総合教育センター）

松原 好広（松本大学）

小池 孝範（駒澤大学）

**第5部会**

【 共通教育 A 棟 105 教室 】

テーマ 「育ちつづけるイノベティブな学び」

企画者： 柴 正樹（豊山町立豊山中学校）

報告者： 柴田 八重子（愛知淑徳大学）

藤井 裕喜（京都市立七条中学校）

末永 萌香（塩竈市立第三小学校）

柴 正樹（豊山町立豊山中学校）

指定討論者：押谷 由夫（昭和女子大学）

**第6部会**

【 共通教育 A 棟 106 教室 】

テーマ 「現代的な課題から主体的な生き方を探求する子どもの道徳学習—子どもを本気にさせるカリキュラムデザイン—の追究—」

企画者： 幸阪 創平（東京学芸大学附属竹早小学校）

司会者： 幸阪 創平（東京学芸大学附属竹早小学校）

報告者： 佐藤 淳一（町田市立相原小学校）

久我 隆一（調布市立八雲台小学校）

古見 豪基（和光市立第四小学校）

指定討論者：和井内 良樹（宇都宮大学）

**第7部会**

【 共通教育 A 棟 304 教室 】

テーマ 「道徳科における『深い学び』にはゴールはあるのか？—今こそ道徳科に“ing の学び”を！—」

企画者： 由良 健一（尼崎市立わかば西小学校）

司会者： 磯部 一雄（札幌市立西岡北中学校）

報告者： 杉中 康平（四天王寺大学）

近野 秀樹（立命館慶祥中学校・高等学校）

由良 健一（尼崎市立わかば西小学校）

嶋田 理央（泉大津市立条南小学校）

小坂 祐貴（和歌山市立西和佐小学校）

**第8部会****【 共通教育 A 棟 305 教室 】**テーマ 「**「**道徳科の授業に幅と可能性を一次世代育成型研究プロジェクト（方法部会）からの提案一」

企画者： 荒木 寿友（立命館大学）

司会者： 荒木 寿友（立命館大学）

報告者： 阪本 景子（東海市立名和中学校）

糟谷 樹理（仙台市立北六番丁小学校）

吉野 剛史（横浜市立東台小学校）

指定討論者：足立 佳菜（佐賀大学）

中西 亮太（東京大学大学院生）

**第9部会****【 共通教育 A 棟 306 教室 】**テーマ 「**「**道徳教育における尊厳概念の射程」

企画者： 柳橋 晃（茨城キリスト教大学）

報告者： 伊藤 博美（椛山女学園大学）

片山 勝茂（東京大学）

鵜飼 峻二（静岡大学）

柳橋 晃（茨城キリスト教大学）

【 2024 年 11 月 24 日（日）】

■ 自由研究発表<14 分科会>（9：00～11：50）  
（各発表： 発表 20 分、質疑 10 分）

会場：共通教育 A 棟 各教室

**第 1 分科会**

司会：小池 孝範（駒澤大学）

【 共通教育 A 棟 301 教室 】

- 9：00～9：30 寺崎 賢一（元都留文科大学非常勤講師）  
『内からの自由』と『外からの自由』
- 9：35～10：05 洪山 昌雄（宮崎産業経営大学）  
「道德の実在性と理性の事実」
- 10：10～10：40 安部 日珠沙（岐阜聖徳学園大学短期大学部）  
「道德教育における人格の定義に関する一考察」
- 10：45～11：15 安部 孝（名古屋芸術大学）  
「道德教育を仏教思想から検討する 1」
- 11：20～11：50 磯部 光泰（富津市立富津小学校）  
「自然との共存について考える道德教育—アクターネットワーク理論の視点から—」

**第 2 分科会**

司会：七條 正典（香川大学 [名]）

【 共通教育 A 棟 302 教室 】

- 9：00～9：30 山本 理恵（東金市立東中学校）  
「道德科におけるメンター制度を活用した協働的授業実践の影響—『道德教育推進会議』が支える校内組織と他教科指導への効果をもとに—」
- 9：35～10：05 岡島 佑樹（海津市立城山小学校）  
「児童の悩みや問いを解決する授業の開発実践—児童作成教材を用いた問題解決的な学習を通して—」
- 10：10～10：40 片山 健治（岡山大安寺中等教育学校）  
「中学生における発達段階の変容に関する縦断的検討—問題解決型の道德授業を核とした研究実践における効果検証を基にして—」
- 10：45～11：15 ○安田 直子（高知大学教職大学院生） / 森 有希（高知大学）  
「道德的判断力を高める討論型道德学習の提案—コールバーグ理論を基底として—」
- 11：20～11：50 中野 真悟（愛知学泉大学）  
「道德性に係る成長の様子をふまえた重点的指導の配列法」

**第 3 分科会**

司会：関根 明伸（国土舘大学）

【 共通教育 A 棟 303 教室 】

- 9：00～9：30 門脇 大輔（立正大学）  
「道德科においてシルエット教材が果たす意義」
- 9：35～10：05 松原 好広（松本大学）  
「先人の生き方を基に、自己の生き方を考える地域教材の開発と活用」
- 10：10～10：40 吉田 誠（山形大学）  
「山形大学附属中学校における課題探究型道德授業（「缶コーヒー」東書中 3）の実践と課題」
- 10：45～11：15 安井 政樹（札幌国際大学）  
「R6 版『特別の教科 道德』の教科書」に関する一考察—各社に共通して掲載されている教材に着目して—」

11:20~11:50 ○出口 真紀子(上智大学) / 水木 理恵(医療創生大学)  
「自他の境界線から見る道徳教育: 小学1年生の道徳教科書の内容分析」

**第4分科会** 司会 : 和井内 良樹(宇都宮大学) **【 共通教育A棟 304教室 】**  
9:00~9:30 辻 和希(富山国際大学)  
「対話型鑑賞と道徳教育」  
9:35~10:05 糟谷 樹理(仙台市立北六番丁小学校)  
「道徳教育における民主的な対話についての一考察」  
10:10~10:40 ○森田 悠希(佐伯市立渡町台小学校) / 椋木 香子(宮崎大学)  
「道徳科における子どもの「議論」の分析—討議倫理学に基づく「議論」の条件を分析枠組みとして—」  
10:45~11:15 鈴木 明雄(麗澤大学)  
「主体的・対話的で深い学びの方法知・対話 dialog をファシリテートする道徳科—道徳科教科書を初めて使用した大学3年生の意識調査を基にして—」  
11:20~11:50 ○小城 達(福岡市立周船寺小学校) / 山岸 賢一郎(福岡大学)  
「答えが一つではない道徳的な課題に向き合う道徳科授業をつくる—深く『考え、議論する』ことを目指して—」

**第5分科会** 司会 : 浅見 哲也(十文字学園女子大学) **【 共通教育A棟 305教室 】**  
9:00~9:30 清水 勝平(つくば市立沼崎小学校)  
「道徳科のねらい」  
9:35~10:05 加藤 宣行(筑波大学附属小学校)  
「本質に迫る発問の実践研究」  
10:10~10:40 ○石井 裕起(千葉市立寒川小学校) / 高宮 正貴(大阪体育大学) / 杉本 遼(足立区立足立小学校)  
「道徳キーワードの開発と授業づくりの可能性—内容項目の再編を視野に入れて—」  
10:45~11:15 由良 健一(尼崎市立わかば西小学校)  
「子どものおたずねを軸にした道徳科授業VII—年間を通した子どもの「おたずね」の質の変容について—」  
11:20~11:50 猪岡 養子(横手市立大森小学校)  
「道徳授業と豊かな体験との関わり」

**第6分科会** 司会 : 秋山 博正(兵庫教育大学) **【 共通教育A棟 306教室 】**  
9:00~9:30 阪本 景子(東海市立名和中学校)  
「様々な文化的背景を持つ人たちと、調和と協調の持続を追求する道徳科授業」  
9:35~10:05 増田 千晴(犬山市立犬山中学校)  
「『現代的課題』に向き合う道徳授業—SDGsを考える教材と授業の提案—」  
10:10~10:40 杉浦 浩(神戸市立つつじが丘小学校)  
「現代的課題への道徳教育アプローチ—時代を超えて学ぶアニメと特撮ヒーローを用いた実践授業—」

- 10 : 45～11 : 15 大橋 立明 (長岡市立山本中学校)  
『『二つの意見』を用いた道徳授業モデルの効果の検証Ⅱ—『現代的な課題』を取り上げた教材を通して—』
- 11 : 20～11 : 50 澤井 史郎 (イスラミーヤインターナショナルスクール大塚)  
「多文化が共生できる道徳教育についての一考察」

**第7分科会**

司会 : 柴原 弘志 (京都産業大学)

**【 共通教育A棟 101 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 ○小山 統成 (横浜国立大学附属横浜小学校) / 田沼 茂紀 (國學院大學) / 田屋 裕貴 (相模原市立旭小学校)  
「マルチユニット型道徳学習の内容に関する実践的研究〈その1〉—「材」「人」とかかわり自律的に学ぶ子どもを育む道徳科授業の実践的探求—」
- 9 : 35～10 : 05 ○田屋 裕貴 (相模原市立旭小学校) / 田沼 茂紀 (國學院大學) / 小山 統成 (横浜国立大学附属横浜小学校)  
「マルチユニット型道徳学習の内容に関する実践的研究〈その2〉—多面的・多角的に課題解決を図るテーマ探求型学習—」
- 10 : 10～10 : 40 森 美香 (千葉大学)  
「教職課程における『個別最適な学び』と『協働的な学び』に関する実践—『道徳教育の理論と方法』の講義を通して—」
- 10 : 45～11 : 15 服部 敬一 (大阪成蹊大学)  
「物事を多面的・多角的に考える道徳科授業づくりへの新たな視点—空間的、時間的視点からの提案—」
- 11 : 20～11 : 50 真壁 佑輔 (札幌市立上野幌中学校)  
「リフレクションによる中学校教師の道徳科授業改善に関する実践②—授業を可視化する『構造化シート』の比較を通して—」

**第8分科会**

司会 : 西野 真由美 (国立教育政策研究所)

**【 共通教育A棟 102 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 ○平 真由子 (金沢工業大学) / 日向 正志 (金沢工業大学)  
「中学生の心理的ウェルビーイングと道徳の授業との関連」
- 9 : 35～10 : 05 砂川 大輔 (大野城市立御笠の森小学校)  
「自他のウェルビーイングを考え、自己の生き方をつくる子どもを育てる道徳科学習指導」
- 10 : 10～10 : 40 板倉 栄一郎 (北陸大学)  
「『日本社会に根差したウェルビーイング』と高等学校における道徳教育—日本社会の実相と道徳的社会化について」
- 10 : 45～11 : 15 柴田 八重子 (愛知淑徳大学)  
「エージェンシー⇄イノベーション・イノベティブな学び⇄Well-being…の追求・追究・(更新)—『道徳的な価値の自覚』と『イノベティブな学び』の実践例の違い—」

**第9分科会**

司会 : 渡邊 真魚 (日本大学)

**【 共通教育A棟 103 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 足立 佳菜 (佐賀大学)  
「〈わからなくなること〉を学習目的とした道徳授業像の考察」

- 9 : 35～10 : 05 金井 彬 (川崎市立小杉小学校)  
「道徳科における授業者の困難さ分析と授業づくりの在り方—内容項目・教材の特徴に着目して—」
- 10 : 10～10 : 40 丸山 大貴 (上越教育大学)  
「わたらしさが発揮される授業の実現に向けて—『派遣事業』での授業実践を中心に—」
- 10 : 45～11 : 15 木野 正一郎 (IPU・環太平洋大学)  
「教員養成における問題解決型学習をめざした道徳科指導法の取組」
- 11 : 20～11 : 50 八木橋 朋子 (船橋市立薬円台小学校)  
「各学年段階における役割演技を活用した道徳授業」

**第10分科会**

司会 : 白木 みどり (金沢工業大学) **【 共通教育 A 棟 104 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 河野辺 貴則 (四国大学短期大学部)  
「人権課題を題材にした道徳教材開発に関する研究—『アイヌの人々』の伝記資料に焦点をあてて—」
- 9 : 35～10 : 05 山田 美香 (名古屋市立大学)  
「台湾の十二年国民基本教育課程におけるキャリアデザイン教育と道徳教育」
- 10 : 10～10 : 40 齋藤 道子 (目白大学)  
「『よりよい自己と社会の形成へと向かう道徳教育の研究Ⅱ』—NRW州の実践哲学科に学ぶ今後の日本の道徳科への示唆—」
- 10 : 45～11 : 15 前田 明彦 (鳥取大学附属小学校)  
「自分事として考える人物教材の授業づくり」
- 11 : 20～11 : 50 ○池堂 正伸 (江戸川区立南葛西第三小学校) / 齋藤 道子 (目白大学)  
「自己のよりよい生き方につなげて考える道徳の授業」—価値意識を高め、自己内対話を深める授業の工夫—

**第11分科会**

司会 : 中野 啓明 (新潟青陵大学) **【 共通教育 A 棟 105 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 ○鈴木 賢一 (弥富市立十四山東部小学校) / 浅部 航太 (東京学芸大学)  
「道徳科の評価におけるICTの効果的な活用」
- 9 : 35～10 : 05 矢作 信行 (帝京平成大学)  
「メタバースを活用した道徳科授業の可能性」
- 10 : 10～10 : 40 幸阪 創平 (東京学芸大学附属竹早小学校)  
「メタバース道徳対話の可能性—匿名性は『考え・議論する道徳』を生み出すか—」
- 10 : 45～11 : 15 ○清水 小雪 (常葉大学) / 酒井 郷平 (常葉大学)  
「問題の当事者としての自覚を促すことを目的とした考え議論する情報モラル教育の実践—ネット上での情報発信と長時間利用をテーマとして—」
- 11 : 20～11 : 50 佐藤 皓 (上越教育大学大学院生)  
「道徳科の授業改善に活用できる『「考え、議論する道徳」尺度』の開発」

**第12分科会**

司会 : 走井 洋一 (立教大学) **【 共通教育 A 棟 106 教室 】**

- 9 : 00～ 9 : 30 ○高宮 正貴 (大阪体育大学) / 杉本 遼 (足立区立足立小学校) / 礪部 光泰 (富津市立富津小学校)  
「道徳科と社会科の関連をいかに図るか—2つの教科における道徳的価値の位置付けの検討—」

- 9 : 35 ~ 10 : 05 末永 琢也 (高知大学)  
「子どもの市民性育成を目指す道徳教育に関わる基礎研究—シティズンシップ教育に関わる授業の分析を通して—」
- 10 : 10 ~ 10 : 40 及川 仁美 (盛岡市立厨川中学校)  
「社会につながる道徳科授業づくり—多様性理解のあり方についての一考察—」
- 10 : 45 ~ 11 : 15 ○今村 文香 (静岡市立清水江尻小学校) / 中村 美智太郎 (静岡大学)  
「学校教育におけるジェンダー教育の追求—『自分らしさ』を尊重する学級づくりのための教員教材作り—」
- 11 : 20 ~ 11 : 50 ○掛本 健太 (藤枝西高等学校) / 中村 美智太郎 (静岡大学)  
「高等学校の道徳教育の充実化に向けた先行実践の分析とそれを踏まえた授業開発：内容項目の視点から」

### 第13分科会

司会 : 島 恒生 (畿央大学)

【 共通教育 A 棟 403 教室 】

- 9 : 00 ~ 9 : 30 ○治田 和也 (流山市立おおぐろの森小学校) / 曾根原 和明 (国分寺市立第十小学校) / 梅澤 正輝 (杉並区立桃井第三小学校)  
「マルチユニット型道徳学習の方法に関する実践的研究〈その1〉—主体的に当たり前を問い直す道徳科授業の実践—」
- 9 : 35 ~ 10 : 05 ○梅澤 正輝 (杉並区立桃井第三小学校) / 曾根原 和明 (国分寺市立第十小学校) / 治田 和也 (流山市立おおぐろの森小学校)  
「マルチユニット型道徳学習の方法に関する実践的研究〈その2〉—一人一台端末の活用による学習促進効果の検証—」
- 10 : 10 ~ 10 : 40 瀬戸山 千穂 (前橋市立粕川中学校)  
「生徒の道徳性の育成と若手教員育成を両立する『道徳科ユニット学習』の可能性」
- 10 : 45 ~ 11 : 15 範 蘭心 (東京学芸大学)  
「道徳授業に対する教員の取組や考え方の変化—2023 年度全国調査結果と 2012 年度調査の比較分析—」
- 11 : 20 ~ 11 : 50 谷口 雄一 (摂南大学)  
「道徳科における個別最適な学びに関わる被教育体験と教育者としての実践との関係について」

### 第14分科会

司会 : 東風 安生 (北陸大学)

【 共通教育 A 棟 404 教室 】

- 9 : 00 ~ 9 : 30 横山 愛 (フェリシアこども短期大学)  
「幼児の規範意識の芽生えを考える」
- 9 : 35 ~ 10 : 05 山田 貞二 (岐阜聖徳学園大学)  
「『いのちの授業』のあり方に関する一考察」
- 10 : 10 ~ 10 : 40 末永 萌香 (塩竈市立第三小学校)  
「生き抜く力を育む『いのちの授業』」
- 10 : 45 ~ 11 : 15 木下 美紀 (福津市立勝浦小学校)  
「子どもの主体的な学びを促す道徳びらきについての一方法」
- 11 : 20 ~ 11 : 50 小山 久子 (大阪芸術大学)  
「道徳科授業の見取りを支援する授業評価システムの構築」

■ シンポジウム (13:15~15:45)

会場：共通教育B棟301教室

テーマ：「いのち・防災と道徳教育—いかにして『持続可能な社会の創り手』を育成するか？」

司会・指定討論： 林 泰成 (上越教育大学)

報告者： 藤井 基貴 (静岡大学)

大木 聖子 (慶應義塾大学)

森本 晋也 (岩手県立図書館)

高木 優子 (静岡県立駿河総合高校)

■ 閉会行事 (15:45~16:00)

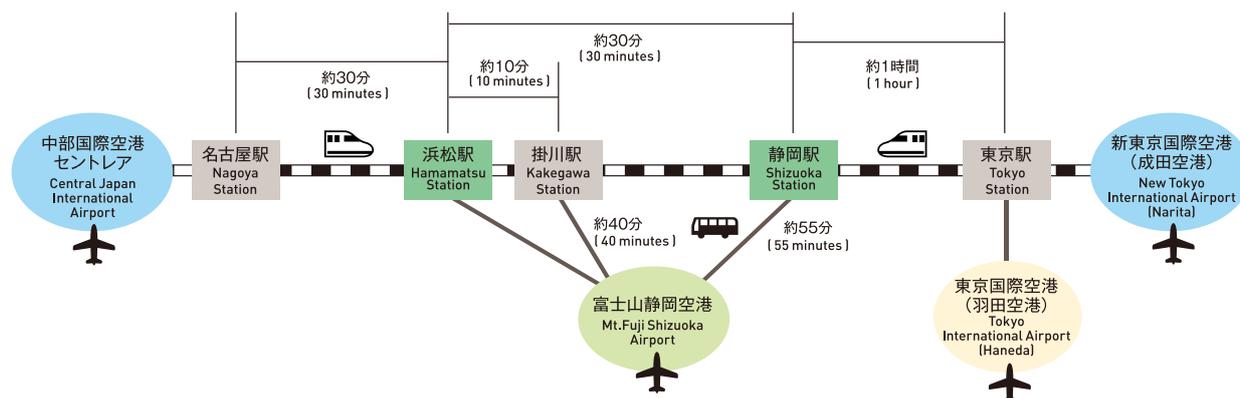
会場：共通教育B棟301教室

1 次回開催校挨拶 関根 明伸 (国土館大学)

2 副会長挨拶 七條 正典 (日本道徳教育学会副会長)

会場までのアクセス

<静岡市までのアクセス>



<静岡大学までのアクセス>

■ JR 静岡駅北口のしずてつジャストラインバス 8B 番乗り場から

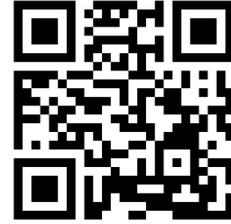
美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」(静岡大学経由) 行き、「ふじのくに地球環境史ミュージアム」(静岡大学経由) 行きに乗車し「静岡大学」又は「静大片山」で下車。(所要時間 25 分、1 時間に 5~7 本運行)

\*美和大谷線「東大谷」(静岡大学を経由しないもの) 行きに乗車した場合は、「片山」で下車。(所要時間 25 分、1 時間に 5~7 本運行)

■ タクシーを利用する場合

JR 静岡駅 (南口・北口) より乗車 → 所要時間約 20 分

## 大会への参加にあたって



<https://peatix.com/event/4036703>

### ■申込方法・参加費納入方法(発表等申し込まれた会員も参加申込が必要です)

日本道德教育学会のホームページ、または右のQRコードから、Peatix サイトに入ってください、「大会への参加申込」からお申し込みください。参加の申込期限は、11月10日(日)までとなります。

なお、大会当日の参加申込はできません。事前申込にご協力ください。

また、入会手続きのない会員及び年会費未納の会員は発表資格がありません。ご注意ください。

### ■大会受付

11月23日(土・祝)12時30分から、静岡大学(静岡キャンパス)共通教育A棟2Fロビーのエントランスで受付を行ってください。ネックストラップの参加証をお受け取りください。参加費等の領収証が入っています。

11月24日(日)8時30分から、同エントランスで受付を行ってください。

### ■発表用資料は、50部程度ご用意ください。

### ■宿泊先・昼食について

宿泊先については、会員各自で手配するようお願いいたします。観光及び大学入試等の宿泊により宿泊客の増加が予想されます。早めの予約をお勧めいたします。

昼食については、会員各自でご用意ください。学内の生協は営業していません。また、静岡大学付近のコンビニエンスストアは混雑が予想されますので、ご注意ください。

### ■情報交換会

情報交換会の参加費は、5,500円になります。大会参加費と同時に納入してください。会場は、生協第一食堂です。

### ■ラウンドテーブル及び自由研究発表会場の施設・設備

パソコンを使用する場合は、各自でご持参ください。全会場とも、接続はHDMI・RGB接続が可能です。変換アダプタ等は各自でご用意ください。なお、学内の無線LAN(Wi-Fi)は、学外の方は利用できません。ご注意ください。

### ■その他

大会期間中は、クローク等は設置していません。基本的には、荷物は各自で管理するようお願いいたします。ただし、ご不便を感じられる場合には、どうぞご遠慮なく、事前もしくは当日に、受付でご相談ください。

全ての会場で、駐車場は用意していません。自家用車のご利用はご遠慮ください。公共交通機関のご利用をお願いします。